|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－③

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－③）　　令和　　年　　月　　日　　真庭市長　殿申請者　住　所会社名氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（代表者氏名）　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、（　１　売上高　２　販売数量　）（注２）の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。記　売上高等（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合（Ｂ－Ａ）÷Ｄ×１００　　　　　　　　　　　　　　　 割合 　　％Ａ：申込時点における最近３か月間の指定業種に属する事業の合計の売上高等　　 　　　 　　 円Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の指定業種に属する事業の合計の売上高等 　 　　　 　 円Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の合計の売上高等　　　　　　 　　　 　 　　円（２）企業全体の売上高等の減少率（Ｄ－Ｃ）÷Ｄ×１００　　　　　　　　　　　　　　　 　　 減少率 ％Ｃ：Ａの期間の全体の合計の売上高等 　 　　　 　 円Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の合計の売上高等 　 　　　 　 円 |
| 真産政第　　　　　　 号令和　　年　　月　　日申請のとおり、相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：認定日から起算して３０日以内　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　真庭市長　太　田　　昇　　 |

（注１） 本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２） 該当項目を〇で囲む。２の場合、Ａ～Ｄの単位（円）を該当する数量の単位に改める。

(留意事項）

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 本市から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対し経営安定関連保証の申込を行う事が必要です。